

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・社会人特別選抜) 問題

筆記試験 日本語教育学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号	
--------	--

成	
績	

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・社会人特別選抜) 問題

専門科目 (日本語教育学 専攻分野)

I. 次の1)～5)の各項について知るところを述べよ。

1) 育成就労

2) スピーチレベルシフト

3) ワーキングメモリ

4) 形成的評価

5) 日本語のアクセント

Ⅲ. 日本語のテンス（時制）について，述語の種類によって整理して説明せよ。そして，テンスの日本語教育上のポイントについて，学習レベルに応じて考えを述べよ。

IV. 次ページから始まる英文を読み, 以下の質問に日本語で答えよ。

1) 本文で挙げられている4つの基準を満たした'task'を考えて記述せよ。その際にどのようにその4つの基準を満たしているか考えるか明示せよ。

2) unfocused tasks, focused tasks, situational grammar exercise それぞれの違いについて, 本文に即して説明せよ。

受験記号番号	
--------	--

5 / 5

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。